

海事記念館通信



問い合わせ ☎52-4040

<http://edu.town.akkeshi.hokkaido.jp/kaiji>

厚岸かぐら少年団 団員募集

厚岸かぐら少年団では、新規団員を募集しています。

『厚岸かぐら』は、厚岸に古くから伝えられている伝統芸能で、厚岸町の無形文化財に指定されています。『町民文化祭』や『こう福祉21』で舞を披露する予定です。

小学生から高校生まで入団できますので、詳しくは海事記念館文化財係へお問い合わせください。



アイヌ文化にふれよう

新しい展示物とプラネタリウム番組の紹介

海事記念館では、アッケシ湖岸で出土したアイヌ民族の丸木舟(イタオマチブ)と、丸木舟を板で綴り外洋で使用された舟の模型を製作・展示し、本物の丸木舟と模型の構造を見比べることができます。



また、アイヌ民族の漁にまつわる星座の神話で、カシオペア座の五つ星を『ヤーシヤノカ・ノチュウ』曳き網の星と呼んで、網を使ったサケの漁を伝える全天周番組を併せて制作し、星と海、漁のアイヌ文化を感じ取ることができます。



どちらも国のアイヌ政策推進交付金を受け、国立アイヌ民族博物館の協力を得て制作されました。

海事記念館で 皆既月食を見よう！

5月26日の夜は皆既月食かいきつげくが起きます。

海事記念館前の町民広場で、天体望遠鏡を使って皆既月食を見てみませんか？

▼日にち/5月26日(水)

▼内容/18時30分からプラネタリウム室で皆既月食の説明、19時頃から町民広場で天体観測(悪天候の場合、天体観測は中止しますが、プラネタリウム番組を上映します)

▼その他/申し込み不要で中学生以下は保護者同伴

ただいま開催中

パネル巡回展「潜水調査船がみた深海生物」

海事記念館1階ホールでは、5月23日までパネル巡回展『潜水調査船がみた深海生物』を開催中です。潜水調査船でなければ見ることができない深海の世界を写真パネルで見ることができます。

5月プラネタリウム情報

- ① 低学年向け『いのちの女神「おとめ座」』
- ② 一般『春の星空の道しるべ「北斗七星」/アイヌ民族星ものがたり・春』
- ③ 一般『春の星空の道しるべ「北斗七星」/わくわく惑星オリンピック』
- ④ 全天周番組『ユニバース～宇宙へ～』
- ⑤ 全天周番組『手ぶくろを買いに』※幼児向け
- ⑥ 全天周番組『カムイからの教え～漁を伝える曳き網の星～』

	火	水	木	金	土	日・祝
11:00		投影なし			①	①
13:30		投影なし			⑥	⑥
14:30	④	⑤	④	⑤	④	⑤
15:30	②	③	②	③	②	③

夜間投影のお知らせ

会場/海事記念館プラネタリウム室
定員/各回40人(申し込み不要)
中学生以下は保護者同伴

【5月14日(金)】

18時から18時30分
低学年・幼児向け番組
『いのちの女神「おとめ座」』

▷ナレーション/川崎史織(厚岸小学校)・読み聞かせサークル『ちいさな絵本箱』

【5月21日(金)】

19時から19時40分
全天周番組

『カムイからの教え～漁を伝える曳き網の星～』